

- IT を活用した授業のユニバーサル・デザインと 聴覚障がい学生のエンパワメント -

iPad と MetaMoji Share を活用した英語授業

目的：聞こえる学生と聴覚障がいのある学生が共に学ぶ上で、同じ手段によって同じ情報をシェアし、理解が深まる学習形態を検討する。授業中に情報を分かりやすく伝えるアクセシビリティ支援として、音声を介さず、視覚的に、しかも同時に情報を参加者全員がシェアできるツールとして、iPad で MetaMoji Share を利用した学習方法を試みた。

(株) MetaMoji のフリーソフトで、インターネットにをしたりしながら情報をシェアできるアプリケーションである。
<http://shareanytime.com/jp/>

- ① 各自自宅学習として単語を覚える
↓
- ② ビデオ教材を全員で観る
(聴覚障がいの学生は PC で英語のサブタイトル付き)
↓
- ③ 理解できた内容を 2~3 名で口頭 (筆談) で確認する
↓
- ④ 文法や構文、成句の説明を教師が板書
↓
- ⑤ iPad を使って情報をシェアする
ペアまたはグループになり、iPad 上でビデオ教材のスクリプトを見ながら、④の説明で覚えていること、本文の理解を助ける付け足しなどを MetaMoji Share を使って配布された資料の上書き込む
↓
- ⑥ 他のグループが書いたところを見直し、訂正や加筆を行う
↓
- ⑦ 間違った理解の箇所を教師が訂正する
↓
- ⑧ ビデオ教材を全員で観る

A: Yeah and we made it. Back on the ground.
Just as we're about to leave, we meet two Danes, Martin and Niels. They come to
① be about to 40: 去(に)〜(しよう)する
② to be on the ground 地上に
Norway as often as possible to practice their skydiving skills.
③ いたで
There's definitely not so many people and it makes it easier for us to get the
④ かも
permit to fly, because we have so much space up here that we can just use it for
ourselves. And especially up there, we have so much as well.
⑤ かも、同じ様に
B: How many jumps did you do together?
C: Oh, we have been jumping together for five years now and we have maybe
⑥ 跳び続けた
3,000 jumps together.
E: So you don't count anymore?
C: Yeah, we still count, for sure.
⑦ かも
The pros use every chance they get to train for the upcoming Skydiving World
Cup. Norway's the ideal place with its many small airfields, where they can

図1 MetaMoji Share の書き込みスクリプト

ろう文化への理解とろう学生のエンパワメント

アメリカ手話のワークショップ実施



- 聴覚障がいのある学生への学習支援のプロジェクトの一環
- 「アメリカのろう文化とアメリカ手話のワークショップ」の特別授業を実施
- 聞こえる学生と共に聴覚障がいのある学生が受講
- 4ヶ月にわたる30回の授業の中でペアワークやグループワーク、プレゼンテーションを通して学生同士がお互いにそれぞれに工夫しながら授業内容の理解を深める活動を多く実施
- 学期末の授業で、英語そしてアメリカ手話 (ASL) という2つの言語を用い、学生が新しい文化に触れる機会を持つことを目的に開催

英語ライティング・コンテストへの投稿・入賞

- 必修科目の振り替えで行った選択授業で、会話の代わりにライティングを実施
- 年一回の、東海大学の全学的ライティングコンテストに入選
 - 英文エッセー “A Turning Point in My Life” 高校時代のアメリカ短期留学の経験から
 - 英文ポエトリー “I Will Raise” デフリンピック出場経験から

留学の機会

- 「官民協働海外留学支援制度〜トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム〜」第一期生 (内定)
 - 意欲と能力のある全ての日本の若者が海外留学に自ら一歩を踏み出す気運を醸成
- 体育学部3年生
- ギャロデット大学とロチェスター工科大学への短期留学 (予定)

問い合わせ先

東海大学 外国語教育センター

田頭未希 t-miki@tokai-u.jp

木下綾 ayaf1c@gmail.com